

# 授業デザインと シラバス作成

日時 2015年 8月 25日 (火) 13:00～17:00

会場 東北大学川内北キャンパス 教育・学生総合支援センター東棟4階 大会議室

講師 串本 剛 (東北大学高度教養教育・学生支援機構 准教授)

シラバスの作成は、今日ではほとんどの大学教員に求められる事柄となっていますが、その必要性がいまひとつ自覚できない、あるいは本来の機能が十分に活かせていないと感じる、という方も少なくないと思います。本セミナーでは、シラバスの数ある機能のうちでも、特に授業デザインの小道具としての側面に注目し、1学期(15回)を通して展開される授業について、教育目標・教育学習活動・学習成果の把握を構造化することの重要性を解説します。また、その方法を体験し身に付けてもらうために、参加者の皆さんが作成したシラバスを材料にセミナーを進めていく予定です。大学で授業を始めたばかりの教員、将来、大学教員を目指す院生、そしてシラバスを改めて見直してみたいベテラン教員も、ぜひご参加ください！

## プログラム

13:00～13:05

### 開会あいさつ

羽田 貴史 (東北大学高度教養教育・学生支援機構  
大学教育支援センター長)

13:05～16:55

### 授業デザインとシラバス作成に関する解説 各自のシラバスを使った演習 ルーブリックの役割と使用例 まとめ

串本 剛 (東北大学高度教養教育・学生支援機構 准教授)

16:55～17:00

### 閉会あいさつ

今野 文子 (東北大学高度教養教育・学生支援機構 講師)

**対象：**○ 大学で授業を始めたばかりの教員  
○ 将来、大学教員を目指す院生  
○ シラバスを改めて見直してみたい  
ベテラン教員

**参加申込み締切：**8月17日(月) ※先着順

**定員：**先着30名

### 「参加者の方へのお願い」

参加希望者は現在使用しているシラバスを、参加申込み締切までに、添付ファイルで下記アドレス宛に必ず提出して下さい(まだ授業を担当していない方は、大学の共通教育における架空の授業について作成してください)。講師がセミナーの内容調整に利用いたします。

**提出先：**tu-pffp@ihe.tohoku.ac.jp

※このセミナーは東北大学大学教員準備プログラム(PFFP)および  
新任教員プログラム(NFP)の一環としても提供されます。

**参加申込み方法** HPの「イベント申込み」から申込みいただけます。

<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>

東北大学高度教養教育・学生支援機構

※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp までお申込みください。

東北大学高度教養教育・学生支援機構  
大学教育支援センター  
TEL.022-795-4471 Fax.022-795-4749  
Email. ieh-seminar@g-mail.tohoku-university.jp

主催

東北大学高度教養教育・学生支援機構